

産学連携とイノベーションの課題

イノベーションはどう動くか：「公共空間」(Public Space)の提言

講演者

依田 直也

立正大学大学院経営学研究科 教授、株式会社東レ経営研究所 元代表取締役社長

◎学 歴

1954年3月 名古屋大学工学部応用化学科卒業
1957年3月 米国ハーバード大学院修了

◎職 歴

株式会社東レ経営研究所 元代表取締役社長
現在、立正大学大学院経営学研究科 教授

日 時

平成19年1月17日(水)

13:00~15:30

入場無料

場 所

名古屋大学環境総合館レクチャーホール (名古屋市千種区不老町)

概 要

わが国経済の再構築と人材育成のために、大学の「公共空間」(Public Space)のビジョンを具体化することを提案する。経済発展の原動力は「イノベーション」にある。グローバル企業における成功戦略を考察し、大学に隣接した場所に新しい形の「公共空間」(Public Space)の設置について提案する。産業界が資金と人材を提供し、大学側は優れた頭脳と施設など研究環境を惜しみなく提供する。

ここで大学の「公共空間」具体化の必須条件は、必要資金と人材である。独立法人化が実現した後の新しい研究環境のもとで、独創的な革新技术を生み出すために、理想的な対話の「公共空間」の仕組みを考える。そのためには、自由な研究環境のもとで、基本的人権と人格的尊厳のために、産学共同研究による企業機密の尊重と知的所有権保護の課題を再構築する必要がある。そこで「公共空間」(Public Space)としての大学のビジョンについて提案する。

プログラム

開 会：13:30~13:35

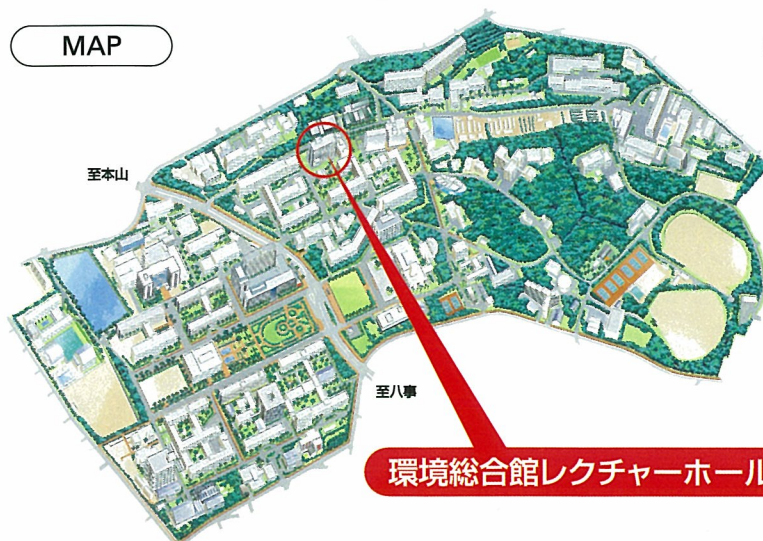
挨拶：13:35~13:40

講 演：13:40~14:40

質疑応答：14:40~15:20

ま と め：15:20~15:30

MAP



ACCESS



主 催：名古屋大学全学同窓会・名古屋大学産学官連携推進本部
連絡先：052-783-1920 (同窓会事務局), 052-789-5545 (名古屋大学社会連携課)